Creative Enzymes®

バチルス・サブチリス由来のキシラナーゼ 11A、組換え型

Cat. No. NATE-1524

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	キシラナーゼは、線状多糖類であるβ-1,4-キシランをキシロースに分解する酵素のクラスに与えられた名前であり、これにより植物細胞壁の主要成分の一つであるヘミセルロースを分解します。そのため、植物由来の物質を利用可能な栄養素に分解するために、植物源で繁栄する微生物において重要な役割を果たします。キシラナーゼは、真菌、細菌、酵母、海藻、原生動物、カタツムリ、甲殻類、昆虫、種子などによって生成されます（哺乳類はキシラナーゼを生成しません）。
別名	EC 3.2.1.8; エンド-(1→4)-β-キシラン 4-キシランヒドロラーゼ; エンド-1,4-キシラン酵素; キシラン酵素; β-1,4-キシラン酵素; エンド-1,4-キシラン酵素; エンド-β-1,4-キシラン酵素; エンド-1,4-β-D-キシラン酵素; 1,4-β-キシラン キシランヒドロラーゼ; β-キシラン酵素; β-1,4-キシラン キシランヒドロラーゼ; エンド-1,4-β-キシラン酵素; β-D-キシラン酵素; エンド-1,4-β-キシラン酵素

製品情報

種	バチルス・サブチルス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.8
CAS登録番号	9025-57-4
分子量	22.4 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	6
最適温度	40 °C
特異性	1,4-β-キシランの骨格

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。